

ブリジゲッラ (Brisighella)

ドツツァに引き続き、ドツツァから車で1時間弱に位置する、こちらも「最も美しい村」と「小さな村・街」の両方で推薦されているブリジゲッラに行きました。ブリジゲッラは、エミリア・ロマーニャ州のボローニャ県を出て、ラヴェンナ県に入ったところにある人口 7500 人(村の人口は 350 人)の小さな村です。

この村は、1290年にこの地を支配していたスシナーナのマヒナルド・パガーニなる人物がファエンツァのマンフレディ家の侵略からこの地を守るために小さな砦をラモーネ溪谷の入口にある石灰岩の岩山の頂上に建てたことから、その歴史が始まります。この砦が、現在の時計塔にあたります。しかし、1310年に、マンフレディ家がこの地を占領して、2番目の岩山にもっと大きな砦を作りました。これが現在ののロッカにあたります。このロッカの足元に広がったのが今日のブリジゲッラ村です。14世紀中旬には、ブリジゲッラ村は人口200人の集落になっていたそうです。16世紀に入り、今度はヴェネツィアに占領されて、このロッカは更に補強されたのですが、1609年に戦わずして、この地はローマ教皇領となってしまいます。この期間、ナポレオンの侵略期を除いて、ブリジゲッラ村は経済の繁栄期に入り、1860年にイタリアに併合されるまで、この繁栄は続きます。

ブリジゲッラ村には、2つの特徴があります。一つ目の特徴は、この村には3つの石灰岩質の岩山があり、それぞれの頂上には、1290年の砦(現在の時計塔)、マンフレディ家のロッカ(1310年)と17世紀に建てられた聖域教会(Il Santuario Della Madonna del Monticino)があります。ブリジゲッラ村は、2番目の岩山(マンフレディ家のロッカ)の足元に広がっています。



もう一つの特徴は、この村にはイタリアのいろいろな称号があることです。「最も美しい村」を初めとして、Citta dell'Olio（オイルの街）、Citta del Vino（ワインの街）、Citta Slow（スローフード教会協賛）、Bandiera Arancione（オレンジフラッグ）の5つの称号が掲げられています。



この村の入口で車を降りて、インフォメーションで情報を収集した後に、村のメインストリートをきれいな村並を見ながら、ロッカへと向かいました。この村も素晴らしくきれいでゴミは全く落ちていません。この道に面した古い建物の裏には、12,3世紀の昔の道 Via degli Asin（ドンキーストリート）があります。この道は屋根つきの石畳が波を打ったようにうねっている道で、岩山から採取した石灰岩をロバに引かせて通っていた古い道なのです。メインストリートを通り過ぎて少し登ったところにはサン・フランチェスコ教会があります。この教会の正面に、石で造られた小人の迷路のような建造物がありますが、何なのでしょう。この教会から、ロッカへのきつい登りが始まります。



ロッカに向かって石の階段の登り道です。登るのは大変ですが、上に行けば行くほど、村の全景と村の周りの田園風景の山々の景色がよりきれいに見えてきます。暑い西日を浴びながら、周りの景色に元気付けられて、息を切らせながら登っていくと、途中で階段の踊り場があり、そこにはベンチが用意されていました。しかし、そこは休憩所ではなかったのです。そこから見えた隣の岩山の頂上に聳える時計塔の景観は素晴らしいの一言以外に言葉が見つかりません。しばらく、立ち止まって時計塔の景観に釘付けです。同時に、ここまで登ってきた疲れも、この絶景と休憩時間ですっかり回復してしました。この絶景を見ただけで、誰しものがこの村に来た価値を見出すことが出来ると思います。



ロッカは、入場料がわずか2ユーロでした。ロッカの中には博物館も何もありません。唯、中に入り、上に登って、上からの景観を楽しむだけです。城の上は、安全な設備もついていてそれほど危険ではありません。それに、心地よい風が下界の暑さを吹き飛ばしてくれます。もちろん、城塔の一番高いところへ登ることができます。やはり、高いところからの眺めは格別です。時計塔だけでなく、もう一つの岩山の頂上に建つ聖域教会も、この城から見ることが出来ます。昔の人は、大変な仕事をしたのがよくわかります。一つ建てるだけでも大変なことなのに、3つの岩山の頂上に、それぞれ違った建物を建てたのですから、本当にすごいことです。



ロッカから時計塔に山裾の散歩道がありますが、美しい時計塔はロッカからの眺めで十分に満足しま

したので、若い人にお任せすることとしました。もう一つの聖域教会へは、一度山を下り、改めて登る必要があるようです。こちらも若い人に任せることにして、ロッカの岩山を下りることとしました。目指すは、ブリジゲッラ村の中央に位置するピアッツァ・カルドゥッチにあるジェラテリアです。



ドツァからブリジゲッラまでは、車で約1時間です。高速道路は通らずにイモーラの街経由で行きます。イタリアの田舎でいつも無駄にしているバスや列車の待ち時間も考えなくても良いのですから、このような、田舎から田舎への移動には、車が本当に便利です。

実は、ブリジゲッラに公共交通機関を利用して行くのに、路線バスに乗る必要がありません。ボローニャからファエンツァまで（所要時間は35分）は、一時間間隔でレジョナーレが出ています。ファエンツァで乗り換えて、ファエンツァからブリジゲッラまで（所要時間は10分）もレジョナーレが1〜2時間間隔であります。料金はボローニャからブリジゲッラまで通しで4.8ユーロです。所要時間は、ファエンツァでの待ち時間にも寄りますが、ボローニャから1時間もかかりません。

ブリジゲッラ駅から村まではそれほど遠くはなく難なく歩けます。従って、ブリジゲッラ村は、比較的便利なところにあるのです。ミラノからでもボローニャまでユーロスターを使えば、ブリジゲッラまで合計2時間15分ほどで到着してしまいます。路線バスを使わないで行くことができるので、ブリジゲッラは、ミラノからでも決して遠いところではないのです。